

オペラ ルイーズ Opera "Louise"

全4幕 フランス語上演 字幕付

■作曲・台本
G.シャルパンティエ
 G.Charpentier



指揮
飯坂 純



演出
馬場 紀雄

「Depuis le jour その日から～」の Aria で有名な G.シャルパンティエ作曲「ルイーズ」、このオペラは1900年2月2日にパリ・オペラコミック座にて初演され、フランス国内では頻りに上演されている名作です。東京オペラ・プロデュースでは2007年1月に原語歌唱による日本初演を果たし、絶賛を得た上演でした。

G.シャルパンティエは1860年フランスのナンシー近郊に生まれ、パリ音楽院で作曲をマスネに師事。当時のオペラ界で主流になりつつあったヴェリズモ(現実主義)をフランスオペラ界でいち早く取り入れ、社会の抱える問題をクローズアップし、台本にメッセージを提起し、終演後の観客にその後の展開を想像してもらう、フランスオペラの特徴の伝統が巧妙に扱われています。オペラ冒頭の印象的なテーマをライトモチーフ的に扱い、ドラマティックに展開していく手法は観客の心と一体化するに違いありません。親が子を思うばかりに結婚相手への職業・身分に対する偏見問題は現代でも見受けられる課題です。オペラ上演により文化力が向上し、素晴らしい社会への糧となるよう祈るばかりです。是非とも、優美かつ雄大なオペラを皆様と分かち合えればと願っております。是非この機会にご観劇を…。



ルイーズ
菊地 美奈



ジュリアン
高田 正人



ジュリアン
金山 京介



ルイーズ
岩崎由美恵



父
米谷 毅彦



母
河野めぐみ



イルマ
工藤 志州



カミーユ
辰巳真理恵



カミーユ
萩原 雅子



イルマ
前坂 美希



母
板波 利加



父
村田 孝高



見習い
八木下 薫



エリーズ
坂野由美子



スザンヌ
山村 晴子



マドレーヌ
渡邊絵美子



ブランシュ
櫻庭 照子



マルグリート
丸山奈津美



マルグリート
末広貴美子



ブランシュ
溝呂木さをり



マドレーヌ
金井 理香



スザンヌ
永井 千絵



エリーズ
鈴木美也子



見習い
二宮 望実



ジェルトリウド
勝倉小百合



朝唄りの男
青地 英幸



肩屋
森田 学



若い肩屋
金井 理香



新聞売
森下 奈美



牛乳屋
川名 綾子



牛乳屋
寺倉 麻衣



新聞売
吉川 歌穂



若い肩屋
渡邊絵美子



肩屋
井出 壮志朗



朝唄りの男
西塚 巧



ジェルトリウド
菅原みずほ



古着屋
島田 道生



警官1
白井 和之



警官2
鷲尾 裕樹



歌手
石塚 幹信



哲学者1
望月 一平



哲学者2
笹倉 直也



画家
奥山 晋也



彫刻家
勝俣 祐哉



学生
斉藤 一平



歌手
内田 吉則



警官2
白井 和之



警官1
鷲尾 裕樹



古着屋
高橋 拓真

あらすじ

お針子娘のルイーズはパリの労働者街で両親と暮らしている。隣に住むジュリアンは彼女と恋仲。しかし彼女の母親は、定職のない彼との交際を反対する。両親の想いは届かず、二人はモンマルトルの丘で生活を始める。ジュリアンはルイーズの父親のような実直な生き方ではなく自由な生き方を主張。彼女は父親を貶められ不快感を感じるが、若さ故、恋愛に陶酔してしまう。ルイーズの母親が、父親の病気を理由に家に娘を連れ戻しにくる。娘を留ませようとする父親に対し、ルイーズはあくまでも恋愛の自由を訴える。嘆きのあまり父親はついに逆上、ルイーズに「出て行け」と怒鳴ってしまい、ルイーズは家の外へ飛び出す。暫くして冷静になった父親は娘を探す、時既に遅く、見つからない…

《上演会場》新国立劇場 中劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1 TEL.03-5351-3011
 新宿駅より京王新線「初台駅」下車徒歩1分

